

記入年月日:令和 8 年 1 月 30 日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%	0%	0%	0%	子どもの利用人数に応じて活動の工夫をしている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%	適切な配置を行っている。また社内外の研修を受けている。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	0%	現状スロープ等バリアフリーの必要な利用者はいないが、必要な場合には検討し対応を行う。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	100%	0	0%	0%	子どもや保護者のニーズ、課題の分析をし、ケース会議を行い計画を作成している。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	88%	0	0%	12%	季節や利用の人数、子どもの実態に合わせ、5領域を考慮ごとにバランスよく計画を立てるようにしている。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50%	25%	0%	25%	公共の公園や屋外活動で交流する場を提供している。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	契約時の説明、日々の支援内容はサービス提供記録に記載し、提供している。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	連絡帳や状況に応じて電話連絡等行い共通の理解をしている。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	12%	0%	0%	定期的な保護者面談、必要に応じ電話や面談を通じて助言をしている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	100%	0%	0%	0%	毎月開催される保護者会にて相談や保護者間の連携を取るようにしている。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%	子どもや保護者からの苦情については組織体制に従い、その日の内に解決できるように適切な対応をしている。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	連絡帳、電話、文書等でのお知らせを確認をしている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%	毎月発行している「優遊だより」や評価結果についてはホームページに記載している。
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%	個人情報の持ち出しや、他に流出しないように留意し管理している
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%	0%	0%	0%	各種マニュアルを作成し、保護者の必要に応じて説明をしている。
満足 度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63%	12%	0%	25%	定期的な避難訓練や、普段から非常時の対応についての話をしている。
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	88%	12%	0%	0%	活動を楽しみに通所している。→個々の希望を取り入れ、楽しく活動出来るように務めている。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	早帰りや長期の休みの午前中からの一日利用が可能となり、多様なニーズに対応出来るようになった。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。